

# another BATIK

2018. FEB. 2<sup>FRI</sup><sub>19:00</sub> / 3<sup>SAT</sup><sub>15:00</sub> / 4<sup>SUN</sup><sub>15:00</sub>

世田谷パブリックシアター

子どもたちの歌う声がきこえる  
(初演)

振付：佐多達枝 / 台本：河内連太 / 衣裳：萩野緑



波と暮らして

(2015年初演)

演出：黒田育世 / 振付：出演：柳本雅寛、黒田育世 / 美術：松本じろ / 衣裳：萩野緑

2018年2月2日(金)19:00 | 3日(土)15:00 | 4日(日)15:00 ※開場は開演の30分前

世田谷パブリックシアター

another BATIKとは、私が一番尊敬する振付家にお越し頂き、カンパニーの新作を創って頂く、大変貴重な機会です。偉大な振付家により、引き出されるBATIKの新しい世界にご期待くださいませ。こうしてカンパニーの枠を越え生み出される作品もまた、再演という機会に恵まれることを願って、『波と暮らして』(2015年初演)を同時上演致します。 黒田育世

PROGRAM **子どもたちの歌う声がきこえる** (初演)

振付: 佐多 達枝

台本: 河内 連太 / 衣裳: 萩野 緑 / 振付助手: 斎藤 隆子

出演: 黒田 育世、伊佐 千明、大江 麻美子、大熊 聡美、熊谷 理沙、田中 すみれ、政岡 由衣子 (以上 BATIK)

小出 顕太郎 (岩田バレエ団)、中弥 智博 (東京シティバレエ団)、牧村 直紀 (谷桃子バレエ団)

歩いていく。ひとり寄りそう、ふたり後ろへつづき、前にもふたり、いつしかよたりに増えてひとかたまり。

遅れるとだれかが待ち、つまずけばだれ彼なく手をのべ、せつかく足並みがそろっても目的地がわからず、そもそも希望の大地なんてまだ地球上にあるの?

雨にうたれ、陽にかわき、灰にせきこむ。踵はすり減り、目もかすみ、ただ遠くから聞こえてくるそれだけを頼りに、知らず知らずのうちに自分たちも声をそろえて、

**波と暮らして** (2015年初演)

オクタビオ・パス著「波と暮らして」より

演出: 黒田 育世

振付・出演: 柳本 雅寛、黒田 育世 / 美術: 松本 じろ / 衣裳: 萩野 緑

※上演順未定

## PROFILE



佐多 達枝

Tatsuzo Sada

1954年から今日まで創作バレエを作りつづける。1932年4月生まれ、高田せい子、エアナ・パブロフ、東勇作に師事。1954年青年バレエグループ、1974年東京バレエセンターの結成に参加。河内昭和とバレエスタジオを主宰し、1979年からは「佐多達枝バレエ公演」を始める。1981年文化庁在外特別研修員として欧米へ渡る。1995年より合唱舞踊劇を創作発表するオルフ祝祭合唱団の芸術監督をつとめる。代表作に「満月の夜」「父への手紙」「変身」「beach」「庭園」「カルミナ・ブラーナ」「ルートヴィヒ」「ヨハネ受難曲」など。1986年橘秋子特別賞、1990年ニムラ賞、1992年東京新聞舞踊芸術賞、1993年芸術選奨文部大臣賞、1996年紫綬褒章、2005年旭日小綬章、舞踊批評家協会賞 (84, 89, 93, 07年) などを受賞する。



黒田 育世

Yuho Kuroda

6歳よりクラシックバレエを始め、97年渡英、コンテンポラリーダンスを学ぶ。02年BATIKを設立。バレエテクニックを基礎に、身体を極限まで追いつめる過激でダイナミックな振付は、踊りが持つ本来的な衝動と結びつき、ジャンルを超えて支持されている。03年トヨタコログラフィアワードにて次代を担う振付家賞、オーディエンス賞、04年朝日舞台芸術賞、06年舞踊批評家協会賞、10年第4回日本ダンスフォーラム賞、15年 第9回日本ダンスフォーラム賞を受賞。BATIKでの活動に加え、金森穂率いるNoism05、船屋法水、古川日出男、笠井勲、野田秀樹、串田和美など様々なアーティストとのクリエーションも多い。

<http://batik.jp/>

## TICKET

チケット:

全席指定 11月27日(月) 発売

一般: A席(1階・2階) 前売 5,000円 / 当日 5,500円

B席(3階) 前売 4,000円 / 当日 4,500円

学生: A席(1階・2階) 前売 3,000円 / 当日 3,500円 (当日確認証提示)

- ・世田谷パブリックシアター友の会 4,600円 (A席・前売りのみ)
- ・せたがやアーツカード\*1 4,700円 (A席・前売りのみ)
- ・U24\*2 3,000円 (枚数限定・A席・前売りのみ / 当日要確認証書提示)

\*1 せたがやアーツカード: 世田谷区在住の方対象。詳細・お申込は、世田谷パブリックシアターチケットセンターまたは公式サイトへ。(要事前登録)

\*2 U24: 18~24歳の方は世田谷パブリックシアター主催公演の前売チケットが半額となるほか、主催以外の一部公演につきましても割引料金でお求めになります。詳細・お申込は、世田谷パブリックシアターチケットセンターまたは公式サイトへ。このサービスは、トヨタ自動車株式会社が提供しています。(要事前登録)

※未就学児童のご入場はお控えください。

※公演中止をのぞいてチケットの払い戻しはいたしません。

※開演後のご入場は、自席までのご案内が出来かねる場合がございます。

【車椅子スペースのご案内】(定員あり・要予約) 一般料金より10%割引 (介添者は1名まで無料)

申込: 世田谷パブリックシアターチケットセンター  
TEL: 03-5432-1515 (ご希望日の前日19時まで)

【託児サービスのご案内】(定員あり・要予約) 2,000円 (1名につき)

対象: 生後6ヶ月以上9歳未満 (障害のあるお子さまについてはご相談ください。)  
申込: 世田谷パブリックシアター TEL: 03-5432-1526 (ご希望日3日前の正午まで)

チケット取扱:

■世田谷パブリックシアターチケットセンター TEL: 03-5432-1515 (電話・窓口 / 10:00-19:00) 年末年始を除く

■世田谷パブリックシアターオンラインチケット (24時間受付・要事前登録) PC <http://setagaya-pt.jp/> 携帯 <http://setagaya-pt.jp/m/>■カンフェティ <http://confetti-web.com/> TEL: 0120-240-540 ※通話料無料・オペレーター対応 (平日10:00-18:00)■BATIK公式サイト <http://batik.jp/>

—— お問合せ: BATIK info@batik.jp 080-8522-2276 (瀧本) 平日11:00-17:00のみ

## STAFF

照明: 森島 都絵 (株式会社インプレッション) / 音響: 山田 恭子 / 技術監督: 寅川 英司 / 技術監督アシスタント: 河野 千鶴 / 舞台監督: 渡部 景介 / 演出部: 本郷 剛史 / 宣伝美術: 小山 睦浩 (mograph) / 宣伝写真: 池谷 友秀 / 制作: 瀧本 麻璃英 / 制作補: 平岡 久美

## ORGANIZER

主催: BATIK

提携: 公益財団法人せたがや文化財団 世田谷パブリックシアター

後援: 世田谷区

助成: 芸術文化振興基金

公益財団法人 アサヒグループ芸術文化財団

協力: studio ARCHITANZ



世田谷パブリックシアター  
〒154-0004  
東京都世田谷区太子堂4丁目1番地1号  
TEL: 03-5432-1526 (代表)

三軒茶屋駅 [東急田園都市線 (渋谷より2駅・5分)・世田谷線] より直結

